



平成28年7月5日

京都市立川岡小学校

図書部

7月号

読書まつりは、たくさん本を読むことができましたか。ふだんは読まない分類番号の本を読んだ人もいますね。これからも、たくさん本を読んでくださいね。

本のへんきやくについて

月	火	水	木	金	土	日
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
ほん 本は かりられます。	ぜんいんほん かえ 全員本を返しましょう。 ほん 本はかりられません。			→	1, 2年生 10分以上 3~6年生 15分以上	
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
うみのひ	さつ か 5冊借りられます。			→		

読書の宿題があります。

なつやすみの 本を かりるときの 注意

- ① シリーズものは、1つのシリーズにつき、1冊だけです。
(ソロリ1冊、らんたろう1冊、かいだんレストラン1冊、という組み合わせは借りられます。)
- ② ソロリ、らんたろうシリーズは、3年生以上は借りられません。
- ③ いろいろな分類の本を借りましょう。**5さつ**かりましょう。



15日までに かならず本を返しましょう!

ほんのおもしろさ 1～3ねんせい

みなさんは、どんな本がすきですか。朝読書をまいにちしているけれど、どんな本をえらんだらいいかなやんでいる人はいませんか。また、本をかりたけれど、とちゅうで読むことをあきらめている人はいませんか。

本のおもしろさは、さいごまで読まないとはげんできません。ほんとうにおもしろい本にであうと、時間がたつのをわすれて、読みおわるのがもったいないとかんじるくらいです。

さいしょのほうのページを読んだだけで、「この本はおもしろくないな。」とすぐにあきらめてしまっていては、もったいないですよ。読み進めるうちにだんだんおもしろくなしていきます。「本のおもしろさ」を見つけるには、すこし時間がかかるのです。

そうやって、一さつ読みおえることによって、「にんたい力」がついてきます。そして、たくさんことばをおぼえたり、「こころ」がそだってきます。

読みおわったら、じぶんがしゅじんこうになったつもりで、かんそうをかんがえてみてくださいね。

本の選び方 4～6年生

これまでにたくさんの本に出会ってきたと思います。すきなジャンル（歴史、ファンタジー、外国の文学、伝記など）や好きな作家はみつかりましたか。今回は、「こんなふうの本を選ぶと楽しいですよ。」ということを紹介합니다。

① すきな物やすきな事からえらぶ

- ・りゅうがすき → ヒックとドラゴンシリーズ、ゲド戦記 など
 - ・スポーツがすき → オリンピックに出場した人の伝記、スポーツ選手の名言集 など
- ほかにもいろいろあると思います。自分がすきな物やすきな事と関連づけて本を選んでみてください。

② おすすめの本を読んでみる

図書館や本屋さんで、「おすすめの本」がしょうかいされていると思います。川岡小学校の図書室のくつ箱の上にも、図書委員の人のおすすめの本がしょうかいされています。（月に一度かわります。）だれかが読んでおもしろかったという本を読んでみるのも、楽しいですよ。

③ すきな作家を見つける

これは少しレベルが高いかもしれませんが。たくさん本を読んでいく中で、「あ、すごくおもしろかったな。」と思う本が見つかると思います。その感覚を大切にしてください。「すごくおもしろかったな。」と思った本の作者の、ほかの本をいろいろ読んでみてください。

ほかにも、えらび方はいろいろあると思います。自分なりの「本のえらび方」が見つかるといいですね。

